

## 利益相反開示ガイドライン（交通医学会講演・交通医学誌投稿）

交通医学会講演もしくは交通医学誌投稿に際し、過去 1 年間の著者全員とその家族・生計を共にする者について、利益相反（COI）を開示して下さい。

①講演の際は、COI 状態（下記 1～6 について、「なし」もしくは「あり」：「あり」の場合は企業名）をスライドに明示して下さい。

・申告すべき COI がない場合：

「利益相反公表基準に該当なし」

・申告すべき COI がある場合：

演者・共同演者のそれぞれについて、「氏名」：「企業名」もしくは「利益相反なし」

「○田 □夫：\*\*製薬

△本 ○介：利益相反なし

□上 △子：##株式会社」

- 1.本論文によって財政的に影響を受ける組織・企業からの金銭的援助（講演料・コンサルト料・報酬金・旅費・贈与・研究費・奨学寄附金など）がありますか。
- 2.本論文によって財政的に影響を受ける組織・企業の雇用履歴はありますか。
- 3.本論文によって財政的に影響を受ける組織・企業の管理者（役員・指導者など）などの職に就いたことはありますか。
- 4.本論文によって財政的に影響を受ける組織・企業の株・投資などを保持していますか。
- 5.本論文の知見は直接的・間接的にあなたの報酬に影響を及ぼしていますか。
- 6.他に編集者に報告するべき相反の可能性はありますか。

②学会誌投稿の際は、自己申告による COI 報告書（別紙）を査読の際に送付しますので、必要事項を記載して、論文とともに提出して下さい。COI 状態を論文末尾に掲載します。

## 日本交通医学会優秀論文賞規程

1. 日本交通医学会雑誌「交通医学」では、優秀論文賞を設ける。
2. 本賞は、日本交通医学会会員に対して「交通医学」への投稿を奨励し、日本交通医学会発展への寄与を期待するものである。
3. 該当論文は、当該の学会総会の前年度に「交通医学」に掲載された論文の中から選定する。
4. 選定にあたっては、編集委員会が該当論文を理事会に推薦し、理事会において決定する。
5. 決定内容は、当該の学会総会の評議員会、総会において公表される。

## 日本交通医学会雑誌：自己申告によるCOI報告書

著者名： \_\_\_\_\_

論文題名： \_\_\_\_\_

（著者全員について、投稿時点の前の年から過去3年間および出版受理時点までの期間を対象に、発表内容に関する企業・組織または団体との COI 状態を著者ごとに自己申告記載）

項目	該当の状況	有であれば、著者名・企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が500万円以上	有・無	
⑦ 奨学（奨励）寄附などの総額 1つの企業・団体からの奨学寄附金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が100万円以上	有・無	
⑧ 企業などが提供する寄附講座 （企業などからの寄附講座に所属している場合に記載）	有・無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

（本 COI 申告書は論文掲載後所定の期間保管されます）

（申告日）      年    月    日

（署名） \_\_\_\_\_ ⑩

## 投稿規定：原著等

本学会誌「交通医学」は、年1～6号を発行する。  
本誌への投稿は以下の規定による。

肉芽腫性疾患. 克誠堂出版, 東京, 2006:  
118-124.

1. 投稿は会員（共著者も含む）に限り、重複投稿は認めない。

2. 採否および掲載号は編集委員会で決定する。

3. ヒトを対象とした研究は世界医師総会で採択された「ヘルシンキ宣言」を遵守して行われたものであること、また、動物を扱った研究は総理府告示「実験動物の飼養及び保管等に関する基準」に基づいた各施設のガイドラインに則って行われたものであることを前提とする。

4. 本学会誌に掲載された論文の著作権は、日本交通医学会に属する。

5. 原著は本誌組上がりとして10頁、症例報告は5頁、その他は5頁まで（図、表、文献を含む）を無料とし、超過分は原則として著者負担とする。（超過分は本誌組上がり1頁あたり10,000円とする。）

6. 原著は題名、所属、著者名、要旨、索引用語（5語）、本文、文献の順に記載する。本文・文献以外は英訳を添付する。

7. 文献は必要最小限にとどめ、本文に引用された順に番号を付け、末尾に一括して記載する。なお、著者名は3名まで、4名以上は、他（et al）とする。誌名の省略は医学中央雑誌もしくはIndex Medicusによる。

### 雑誌

著者名. 表題. 雑誌名 発行年；巻：ページ.

例1) Rieder HL, Cauthen GM, Comstock GW, et al. Epidemiology of tuberculosis in the united states. Epidemiologic Review 1989; 11: 79-98.

例2) 富田真佐子, 山口百子, 渡邊隆, 他. 喫煙者と非喫煙者の身体, 血液検査所見の比較. 交通医学 1989; 43: 13-18.

### 単行本

著者名. 表題. 書名. 発行所, 発行地, 発行年：ページ.

例1) DeRemee RA. Wegener's Granulomatosis. In: James DG ed. Sarcoidosis and other granulomatous disorders. Marcel Dekker, New York, 1994: 657-680.

例2) 望月學. 眼病変. 安藤正幸, 四元秀毅監修 日本サルコイドーシス/肉芽腫性疾患学会編 サルコイドーシスとその他の

8. 投稿はA4用紙を使用し、学術用語は日本医学会の所定（医学用語辞典）に従い、難しい漢字をさけ、現代仮名づかいとし、外国語の綴りは英国式または米国式に統一する。原則として投稿は日本語とするが、英語による投稿については、編集委員会で依頼した専門の翻訳者に査読依頼し、その費用は投稿者負担とする。

9. 数字は算用数字を使用し、単位はm, cm, g,  $\mu$ g, ml, mg/dl, 37°Cなどの一般に用いられる記号を使用する。

10. 図・表は必要なものを厳選し、明確に作成すること。図・表の改作は著者の実費負担とする。図は白黒を原則とするが、カラー印刷を必要とする場合は著者負担とする。図・表の説明を付記し、本文中に挿入する場合は挿入箇所を指定する。

11. 原則として初校に限り著者校正とする。

12. 総会シンポジウム・宿題報告等、各地方会・集談会での発表・特別講演等の記録は、各演題ごとに会名（回数）・日時・所属・演者名・演題名を付記し、シンポジウム等記録集用投稿規定にしたがって投稿して下さい。

13. 日本交通医学会の利益相反（COI）に関するガイドライン（本誌に掲載）を参考にし、COIについて、論文校正の際に編集部より同送する「自己申告によるCOI報告書」に記入・署名の上、原稿再提出時に返送して下さい。COI状態を論文末尾に掲載します。

14. 執筆者は、下記原稿送付先に原稿（図・表を含む）正1部・副2部、計3部を配達記録の確認ができる方法で提出して下さい。

### 原稿送付先：

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

学会誌刊行センター「交通医学」編集係宛

15. 別刷は著者の希望により50部単位で作成し、その費用は著者負担とする。なお所要部数を校正原稿の第1頁右肩に記載すること。

\*なお、本誌の内容はメディカルオンライン <http://www.medicalonline.jp/> でダウンロードすることができます。